

旅は、まだ続く 次のステージへ

一人一人の進路実現に向けて、全力でサポートします。

大安寺では、知識と体験を融合させる6年一貫教育によって、グローバル社会に対応できる資質を持った生徒を育成しています。

その中で、自ら進路を切り拓き、リーダーとして活躍できる「人」を育てるために、次のステージに向かう生徒を支援する進路指導体制も充実しています。

これまで、日本を代表する大学から海外の大学、国公立大学から有名私立大学まで、各々の志望を叶える大学等に生徒を送り出してきました。これからも、生徒一人一人の進路志望を達成できるように、万全のサポート体制で支えます。



Alumni Testimonials

活躍する先輩からのメッセージ

「好きこそ物の上手なれ」



能登原 健太

(2期生 東京大学教養学部卒／国際協力銀行)

中等教育学校2期生の能登原健太と申します。東京大学で国際関係論を学んだ後、現在は国際協力銀行という政府系の銀行で、日本企業の海外投資を融資や出資を通じて支援する仕事をしています。小さい頃に東京に行くことや今の業界で働くことは全く考えてなかったですが、大安寺で全く新たなコミュニティに入り、視野を広げられた気がします。

大安寺での生活で一番印象深いのは、生徒にも先生にもユーモアセンス溢れる面白い人が多いなと思ったことです。良い意味でワセのある人が集まっていたので、刺激的な毎日でした。社会人になってから特に感じますが、結局何事も楽しむ精神を持っている人が強いのかなと思います。これからどんなキャリアを歩むにせよ、大安寺で何でも楽しむ姿勢を学べたことは大きな財産だと思っています。

「大安寺での繋がりを支えに」



川嶋 帆乃

(2期生 岡山大学医学部卒／国立病院機構岡山医療センター)

私は大安寺を卒業後、岡山大学医学部を経て研修医として勤務しています。幅広い分野の様々な症例に対応できる総合力を持った医師になれるよう、先輩医師の指導の下で知識と技術の向上に努める日々です。

大安寺で切磋琢磨し支え合える仲間に出会えたことは貴重な財産でした。学習面では、意欲ある友人たちと教え合い力をつけることができました。部活動では、6年間バスケット部で仲間と練習に励み培ったチームワークで、県大会でベスト8を達成できました。卒業後も大安寺を卒業した医学生や医師で定期的に集まり近況報告をする機会があり、大安寺の繋がりは今も大切な存在です。

皆さんもぜひチーム大安寺に仲間入りし、互いに高め合える仲間とともに楽しく充実した6年間を！

奨学金でも学生をしっかりサポート！

岡山大安寺中等教育学校には、一般社団法人岡山大安寺特別奨学会による難関大学進学者向けの給付型特別奨学生制度があり、頑張るみんなを応援します。詳しくは係までお尋ねください。

Do your best!

